

事務事業名	観光協会支援事業		担当	産業部 商工観光課 観光係	
政策名	3	「にぎわいづくり」～まちの活力アップ!～	施策名	4	観光の振興
成果指標	名称		単位	6 年度実績	
	真岡市を訪れた観光客		人	2,371,322	
	観光物産品販売額（観光物産館）		円	10,673,011	
事業概要	観光協会は、市内の名所、史跡並びに郷土の物産を紹介宣伝し、本市観光の推進を図るため設立された組織。 観光協会職員は、当初、嘱託職員2名であったが、平成25年1月に1名、4月に1名、その後、平成26年10月久保記念観光文化交流館の開館に合わせて、事務所を久保記念観光文化交流館に移し、新規採用2名を加えた6名体制で指定管理事業を開始した。 平成30年度からは、真岡木綿会館の新たな指定管理者となり、観光協会事務局長や嘱託職員を採用するなど、体制強化を図り現体制となっている。 【観光協会の事業内容】 ・観光情報の発信 ・桜まつりなどのイベント運営 ・物産品販売 ・久保記念観光文化交流館、真岡木綿会館の指定管理業務				
6 年度 実績・成果・課題	観光客数は前年比約7.5%の減となり、荒天による木綿踊りや尊徳夏まつりなどの大きなイベントの中止も影響している。また、コロナ禍明けに高まった観光需要が落ち着いたことともあり、全体的に伸びていない。 今後は、主催事業や支援するイベント、特産品のPR強化を行い、観光客の増加を図る。				
今後の方向性と 具体策	☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統合 ☐ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☒ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】				